

各 位

信金キャピタル株式会社

「しんきん復興支援ファンド」における投資決定について

この度、当社が運営する「しんきん復興支援ファンド」より、のど共栄信用金庫（理事長：鰻目 孝和）の取引先である日商産業株式会社（代表取締役社長：高橋 秀幸）および興能信用金庫（理事長：田代 克弘）の取引先である株式会社能登牧場（代表取締役社長：平林 勲）への投資を決定しました。

当社は、信用金庫業界の専門会社として、2020年6月から運営している財務基盤強化支援ファンド「しんきんの礎」、2024年1月から運営している創業・育成&成長支援ファンド「しんきんの翼第2号」、2025年4月から運営している地域の脱炭素化に資する事業者への資金供給を行う「しんきん脱炭素応援ファンド」、2026年3月から運営している地域のレジリエンス向上に資する事業者への資金供給を行う「しんきん防災応援ファンド」と併せ、各中小企業のライフステージや社会的要請に応じて多様な施策の提供に取り組んでおります。

【本ファンドの概要】

名 称	投資事業有限責任組合しんきん復興支援ファンド
投資対象先	激甚災害により被災した事業者のうち、復旧・復興が見込まれる先
出資総額	上限100億円 ※まずは令和6年能登半島地震の被災事業者を主な対象として、出資額10億円にて設立。今後、激甚災害の発生による事業者の被災状況等を総合的に勘案のうえ、上限100億円までの増額を検討
出資者	無限責任組合員：信金キャピタル株式会社 有限責任組合員：信金中央金庫
設立日	2026年3月2日
存続期限	2056年3月1日
投資形態	劣後ローン

日商産業株式会社は、石川県七尾市においてスイミングスクール「スポーツギャザー770」を運営しています。「未来のオリンピックを、能登から」をスローガンに掲げ、スイミングスクールの運営を通じた能登エリアの子ども教育支援を行っています。

令和6年能登半島地震によりプール施設が損壊し、運営が困難な状況となりましたが、地元住民やスクール卒業生による支援に加え、クラウドファンディングを通じ、全国400名超からの支援を受け、プール施設の再建を決意されました。

プール施設の再建は、七尾エリアにおける『子どもたちといっしょにつくる子どもの遊び場と子育て世代の交流拠点』整備事業の一環として、地域の復興に貢献することが見込まれています。

株式会社能登牧場は、石川県鳳珠郡能登町において石川県のブランド牛「能登牛」を肥育しています。現在約1,000頭を肥育しており、能登牛全体の出荷頭数のうち4割程度を当社が出荷しています。

令和6年能登半島地震により牛舎や周辺道路が損壊し、従前の肥育体制を維持することが困難になり肥育頭数は減少しました。同業者の廃業もあるなか、当地の基幹産業およびブランドを守るべく、牛舎の再建を決意されました。

なお、石川県の成長戦略において、2032年度まで能登牛の年間出荷頭数を2,000頭とする目標を掲げています。当社においても石川県と一体となり、能登牛を通じた地域の復興に貢献することが見込まれています。

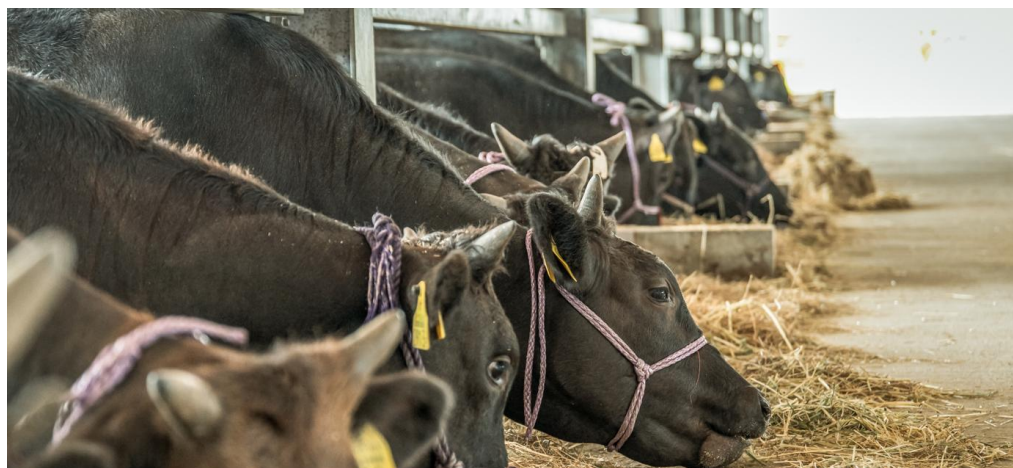
【投資先の概要】

企 業 名	日商産業株式会社	株式会社能登牧場
設 立	1966年8月29日	2013年2月6日
代 表 者	高橋 秀幸	平林 勲
事 業 内 容	スイミングスクールの運営等	能登牛の畜産等
推薦信用金庫	のと共栄信用金庫	興能信用金庫

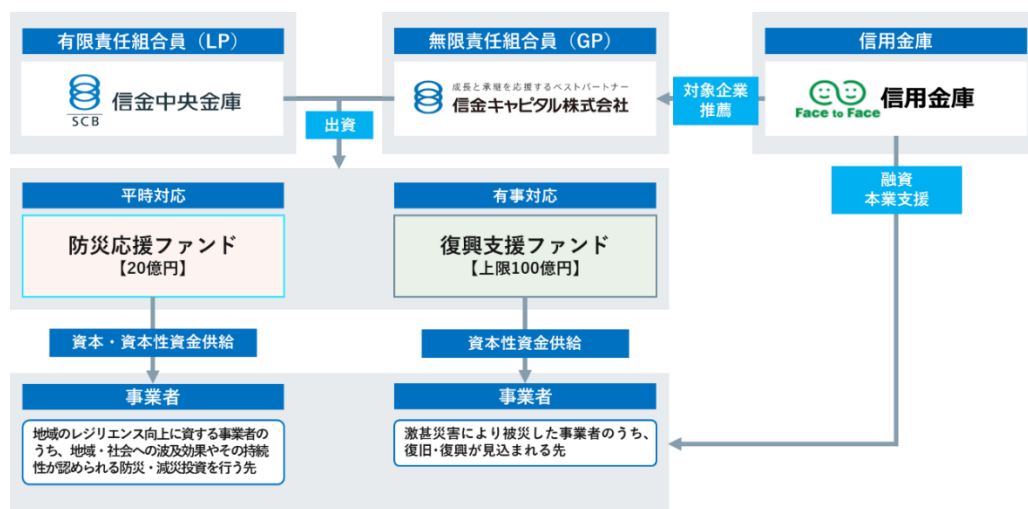
【スポーツギャザー770 イメージ図】



【株式会社能登牧場 牛舎写真】



【本ファンドのスキーム図】



以 上